

叡知

《学校教育目標》

「志をもち、主体的に挑戦し、未来を切り拓く生徒の育成」

～夢・挑戦・協働三中～

感動を伝え合う季節に

秋の爽やかな風に、学びの意欲も一層高まる季節となりました。夏休みには、葛飾北斎や歌川広重の浮世絵を鑑賞する



機会がありました。彼らは、身近な自然や日常の一瞬を切り取りながらも、独自の視点と大胆な表現で世界に誇る作品を生み出しました。その姿勢は、私たちが子どもたちに伝えたい「自らの感性を大切にし、挑戦を恐れずに表現すること」と重なります。

二学期は、文化発表会や合唱コンクールなど、一人ひとりの力を発揮し、互いに感動を共有できる場が待っています。浮世絵師が時代を超えて人々の心を動かしたように、生徒の皆さんも自分の表現で仲間的心を動かす体験を重ねてほしいと思います。

◆「募金活動を通して広がる思いやり」

8月30日、本校生徒会では、24時間テレビの街頭募金活動に参加し、三日月町のスーパー「ビッグ」にて募金



の呼びかけを行いました。ご協力いただいた地域の皆様には、温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。また、勇気をもって声をかけ続けた生徒会役員をはじめ、参加した生徒の姿も立派でした。募金は福祉・環境・災害復興に役立てられます。生徒一人一人の思いやりとご家庭、地域のご支援により、56,651円という大きな募金が集まりました。今回の経験が、生徒一人一人の成長や社会貢献の意識を高める大切な学びとなりました。

◆「席書会 — 書く心と誇りを育む」

9月1日、本校では席書会を実施しました。生徒たちは自ら選んだ硬筆または毛筆に真剣に取り



組み、一文字一文字に心を込めて書き上げました。集中して筆やペンを運ぶ中で、姿勢や呼吸を整える大切さを学ぶとともに、日本語の文字の美しさや表現の奥深さに触れる機会となりました。書くことを通じて、自分の思いを形にし、日本の文化に誇りをもつ気持ちを育む貴重な時間となりました。

◆「平和への願いを受け継ぐ学び」

9月5日、本校3年生では、修学旅行の事前学習として、広島平和文化



センターより被爆体験伝承者の兼沢清美様をお招きし、講話をいただきました。被爆者(岡田恵美子さん)から受け継がれた体験や平和への強い願い、戦時下の暮らしや被害の実態、原爆の人体への影響などについて学ぶことができました。生徒たちは、当時の現実に真剣に向き合い、平和の尊さを自分事として考える貴重な機会となりました。最後に講師の先生からは「あなたは、今まで平和のためにどんな行動をしてきましたか? 思っているだけでは伝わらない。行動を起こしてください。」というメッセージをいただき、今後の平和学習や修学旅行につなげました。

◆「三中タイム」スタート

— 心をつなぐ表現活動 —

本校では、二期より「三中タイム」を定期的に帰りの会で行っています。生徒が人前で自分の思いや考えを表現し、互いの心をつなげていくことを目的にした取り組みです。第1回目（9月8日）は「二者択一」をテーマに、どちらを選んだのか、その理由を一人ずつ発表し合いました。単なる答え合わせではなく、友の考えをしっかりと傾聴し、「なるほど」「そういう考え方もあるんだ」と共感し合う姿が多く見られました。自分の意見を伝える楽しさと同時に、相手を理解する心地よさを体験することができました。構成的エンカウンターの教育的意義を生かし、温かい人間関係を築きながら、これからも一人ひとりが安心して自分を表現できる学校づくりを進めていきたいと考えています。



◆「勘・別・半分 — 相談の3つのヒント —」

9月11日、本校スクールカウンセラーの諸岡里恵子先生から「SOSの出し方」について講話をいただきました。



悩みやつらさを誰かに相談するのは簡単ではありません。大きなことほど人に言えないものです。そこで先生は三つのヒントを紹介されました。

- ①「勘」…この人なら話せそうだという直感を大切に。
- ②「別」…いきなり本題でなくても、別のことから話してみる。
- ③「半分」…全部言わずに半分だけ伝えてもよい。無理に言いたくないことまで話す必要はありません。

1人で行けない時は友達と一緒に大丈夫です。
いつでも諸岡先生のところを訪ねてみてください。

◆「思い出と学びが詰まった秋の旅」

本校では、この秋に各学年の教育旅行を無事に実施することができました。



3年生（9月17日～19日）は、3日間を通して生徒たちの成長を数多く感じることができました。まず、集合時間には余裕をもって集まり、次の行動にスムーズに移る姿から、主体的な行動力と責任感が育っていることを実感しました。次に、平和学習では真剣に話を聞き、語り部の方との交流を通して学びを深めることができました。また、同級生との親睦を深める場面も多く見られ、最終日のクラス対抗Eスポーツ対戦会では大いに盛り上がり、仲間との絆をさらに強めていました。



2年生（9月18日）は熊本城と熊本城ミュージアムを訪れ、震災の被害と復興の歩みに触れることで、防災への意識を高めました。

1年生（9月18日）は福岡市科学館とマリンワールドでの活動を通して、自然や科学への興味関心を広げることができました。

いずれの学年も、見学や体験を通して学びを深め、友情を育む、意義ある教育旅行となりました。

今回の教育旅行が充実したものとなったのは、学年職員の周到な準備と運営、リーダーとして活動した生徒実行委員の協力、旅行会社や写真店の皆様の支援、そして何より保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。深く感謝申し上げます。今後も、そこで得た気づきや学びを学校生活に生かしながら、さらに成長していけるよう教育活動を進めてまいります。

◆表彰 がんばりました！おめでとう！！

○第15回全日本少年軟式野球クラブチーム選抜大会

・優勝 鬼崎陸、嘉村直斗、永渕太陽、橋村篤紀、

増田大和、高橋空、高木虎太郎、吉崎章訓

○第44回天神旗少年空手道大会 形の部

・中学3年生女子 優勝 阿部綸花

○小城多久地区児童生徒理科作品展

・特選 香月悠太、齋藤啓人

・入選 石橋咲希、上田桜、平山明音、江頭蒼典